

高速旅客船事故対応訓練の概要

1 日時 令和元年12月17日（火）午後4時10分から

2 場所 両津港佐渡汽船ターミナル周辺

3 参加機関

佐渡汽船株式会社、新潟県佐渡地域振興局、佐渡警察署、佐渡海上保安署、佐渡総合病院、佐渡市立両津病院、佐渡市消防本部、佐渡市

4 訓練想定

令和元年12月17日（火）午後4時35分両津港到着予定のジェットfoilが午後4時10分新潟航路上において、海洋漂流物と衝突し、多数の傷病者が発生したもの。船体は損傷するも自力航行可能であり、佐渡汽船両津港に午後5時ころに入港着岸予定。

5 訓練の内容

（1）情報収集・伝達訓練

時間：午後4時10分から

場所：参加機関の事務所

内容：事故発生等の情報提供が正確に、かつ、必要な関係機関に伝達されることの確認を目的とする。

（2）初期対応訓練

時間：午後4時10分から午後5時まで

場所：ジェットfoil岸壁

内容：事故船舶が入港着岸する前に、各関係機関が各々の、または連携して多数負傷者を含む乗客の受入・救急搬送に係る準備体制を確立する。

（3）負傷者対応訓練

時間：午後5時から午後6時30分まで

場所：ジェットfoil船内、ジェットfoil岸壁、ターミナル内ジェットfoil待合室

内容：事故船舶着岸後の初期トリアージの実施、傷病者の船外への速やかな搬出、乗客リストの作成など現場活動の円滑な運営及び関係機関相互の情報共有を図ることを目的とする。

（参考）検討会

時間：午後6時30分から

場所：佐渡汽船会議室

内容：訓練を踏まえて参加した関係機関で意見交換を行う。